

荒野聖研 2008 年前期課題

1. 「生きることはキリスト」

提出日 2月 22日

わたしにとっては、生きることはキリストであり、死ぬことは益である。

(ピリピ1:21)

生きることはキリストであるとはどういうことですか？

(美津子)

2. 「御霊を受けている人」

提出日 3月 28日

御霊を受けている人は、すべてのことをわかまえますが、自分はだれによってもわかまえられません。

(コリント人への第一の手紙2 - 15)

これはどういうことですか。そしてそれはなぜなのでしょう？

(ラウ 久美子)

3. 「子羊の群れ」

提出日 4月 25日

「子羊の群れ」はわたしの願い、わたしの仕事である。囲いの中にある羊も又囲いの中にいない羊も

一つの群れとなる時が来るであろう「子羊の群れ」はわたしの道である

(「白いハト」297頁)

あなたにとって「子羊の群れ」とは何ですか？「子羊の群れ」はわたしの道である、とはどのようなことでしょうか？

(田中 剛)

4. 「この世がわたしに対して死ぬ」

提出日 5月 23日

しかし、わたし自身には、わたしたちの主イエス・キリストの十字架以外に、誇とするものは、断じてあってはならない。この十字架につけられて、この世はわたしに対して死に、わたしもこの世に対して死んでしまったのである。

(ガラテア 6:14)

「わたしがこの世に対して死ぬ」ということはまだ理解できますが、「この世がわたしに対して死ぬ」ということはどういう意味だと思いますか。

(赤島 麻貴子)

5. 「毒麦を」

提出日 6月 27日

彼は言った、「いや、毒麦を集めようとして、麦も一緒に抜くかもしれない。収穫まで、両方とも育つままにしておけ、収穫の時になったら、刈る者に、まず毒麦を集めて束にして焼き、麦の方は集めて倉に入れてくれ、と言いつけよう」。

(マタイ 13:29-30)

収穫まで毒麦をとらないとは、あなたにとってどういうことですか？

- ・必ず提出日の午後4時まで届くように送って下さい(提出日に遅れた場合、返送レポートをお届けできないこともあります)。
- ・E-Mail(ワード書類)、または郵送で参加して下さい。FAXでの参加はご遠慮下さい。
- ・手書きの場合、A4サイズの白いレポート用紙に濃い字で上下左右に2センチずつの余白を空けて書いて下さい(鉛筆は不可)。
- ・本文の初めに、氏名・所在地(例: 芦屋市)の記入をお願いします。
- ・引用聖句・聖書箇所は、必ず聖書どおりに記入し、口語訳以外の聖書を使用した時は、聖書の翻訳名も記入して下さい。(例: 新改訳)
- ・本部で読んだレポートの中からセレクトされたものが、参加者全員に返送されますが、公表にさしさわりのある場合は、レポートにその旨お書き下されば考慮させていただきます。
- ・返送は基本的にデータ(ワード書類)で送りますが、印刷物が必要な方はその都度お知らせ下さい。(締め切り日以降に提出されたレポートへの返送はデータのみとなります)